

新しい交通システム
ニュース

Vol.11

答申の取りまとめに向けて検討が進む！

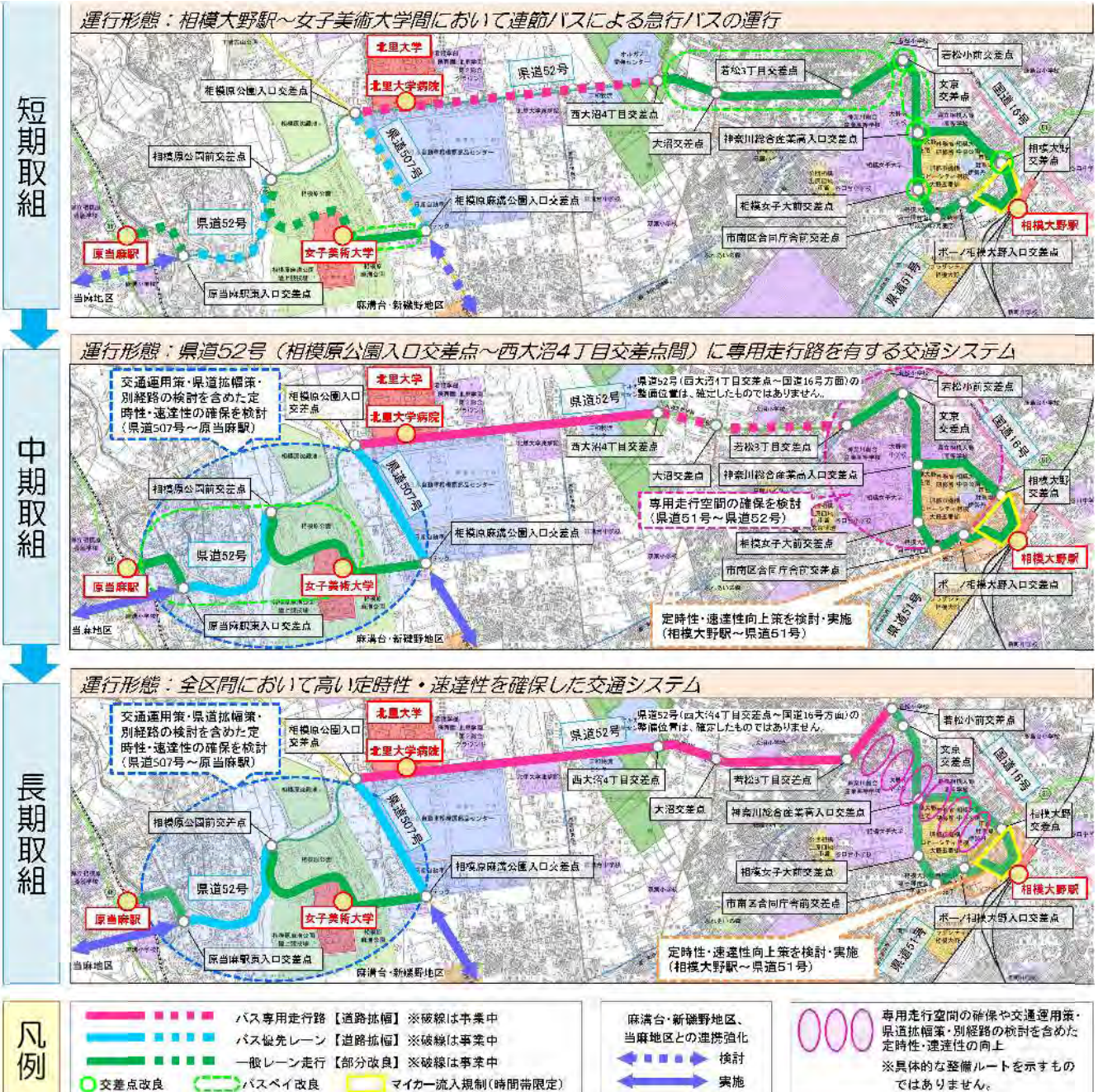
第12回新しい交通システム導入検討委員会を、昨年11月13日(木)に開催しました。当日は、前回の検討委員会において、新しい交通システムの「整備計画案」の取組内容や運行形態などが概ね合意されたことから、これまでの検討経過を踏まえた中で、実現に向けた課題や市が果たすべき役割を整理するとともに、答申案の検討を行いました。検討委員会では、答申の構成や記載内容等について概ね合意されたことから、次回の検討委員会では、本年1月末に予定する答申に向け、答申案の最終検討を行います。

答申案における新しい交通システムの「整備計画案」

答申案の検討の中では、短期・中期・長期での段階的な整備による「整備計画案」の確認も行いました。この計画案は、県道52号拡幅整備の整備内容及び想定スケジュールを時間軸に設定して取組内容、運行形態、運行ルート等の計画を表したものです。

新しい交通システムの「整備計画案」

整備計画案は検討委員会で検討中のもので、決定したものではありません。



整備計画案における時間軸の考え方（時間軸の年数は目安の数値）

時間軸		取組目標	県道 52 号拡幅整備スケジュール(想定)	
			相模原公園入口交差点～ 西大沼 4 丁目交差点 ¹	西大沼 4 丁目交差点～ 国道 16 号方面 ²
短期	基本計画策定後 概ね 3～5 年以内	・定時性・速達性の段階的向上 ・公共交通需要の掘り起こし	事業中	事業未着手
中期	基本計画策定後 概ね 5～10 年以内	・定時性・速達性の更なる向上 ・利用転換策の積極的な取組	事業中～事業完了	事業未着手～事業中
長期	基本計画策定後 概ね 10～20 年以内	・定時性・速達性の確保 ・利用転換策の継続的な取組	事業完了	事業中～事業完了

1: 拡幅整備に係る都市計画決定済区間（平成 26 年 5 月 30 日）

2: 将来的に多車線整備の位置付けがなされている区間（相模原市総合都市交通計画 平成 24 年 3 月）

事務局提案による 新しい交通システムの実現に向けた課題

新しい交通システムの実現に向けた課題として、次のとおり提案しました。これらの課題への対応については、短期・中期・長期の各段階の必要な時期において、市が別に定める進行管理組織による進行管理などを通じて適切に行うことを想定しています。なお、検討委員会では、課題の整理方法等について意見があったことから、次回の検討委員会において、再度整理する予定です。

新しい交通システムの実現に向けた課題

課題の項目	主な内容
沿線地域との合意形成	▶沿線地域の住民、商業者、企業・大学等との合意形成
整備計画の推進	▶中間駅の決定、走行空間（道路・ターミナル・中間駅）の詳細計画 ▶長期取組におけるさらなる専用走行空間の整備等の検討
整備に関連する交通規制の検討	▶バス優先レーン等の導入、マイカー流入規制の実施
地域の交通アクセスの向上・自動車利用に過度に依存しない交通環境の実現	▶ターミナル・中間駅など交通結節施設（他の交通との連携）の検討 ▶公共交通利用促進策（新しい交通システムへの利用転換策）の実施
既存バス路線の再編等の実施	▶既存バス路線の再編等 ▶地域やバス事業者との協議・調整
南部地域のまちづくりや社会動向への対応	▶新たなまちづくりとの連携や将来の展開 ▶環境問題・交通事故・高齢化等への対応 ▶社会経済情勢など外部環境の変化への対応
新しい交通システムの実現	▶交通管理者等関係機関との協議・調整 ▶国の支援策の活用

今後の予定

次回の検討委員会は、1月7日（水）に開催し、答申案の最終検討を行う予定です。検討委員会では、この結果を踏まえ、1月末に市長に対し答申を行う予定です。

新しい交通システムの導入検討に関する情報は市ホームページでご覧頂けます。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/toshikotsu/20803/27891/index.html>

検討委員会の討議資料や議事録は、市ホームページのほか市行政資料コーナー（市役所本庁舎・南区役所）でもご覧頂けます。また、検討委員会は公開で開催しております。傍聴を希望される方は、詳細を市ホームページ等で確認の上、ご来場下さい。

新しい交通システムの導入検討に関するお問い合わせ・ご意見は

相模原市 都市建設局 まちづくり計画部 交通政策課

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15

TEL : 042-769-8249 FAX : 042-757-6859 E-mail : toshikoutsu@city.sagamihara.kanagawa.jp